

津波シェルター普及研究会の勉強会が7月29日(日)、栃木県的那須で開催され翌日黒羽工場に展示しているシェルターを見学しました。

勉強会は

各社津波シェルターの紹介から始まり、

核シェルターでは、**核爆弾爆発シミュレーション**（防衛関係での被害想定）、核爆発の仕組みの話がありました。

その他シェルターの必要性や、破局的カルデラ噴火が起こった場合の被害について、また、アメリカの**NASA**がどのような取り組みをしているかなどの照会がありました。

特別セミナーとして、以下の講義が行われました。

「減災サステナブル学の概要について」 千葉大学 浅沼 博 教授

「世界の諜報部の動きとサイバー戦」 日本安全保障・危機管理学会 高橋 洋人 氏

「防災とIT」 インクレイブ R&D (株) 粟野 貴博 氏

見学会では浅沼教授から今後の課題、改良点などのアドバイスをいただき普及会の勉強会を終了しました。



シェルターの見学の様子



工場内見学の様子